

近世①「世界の中近世」

一体化へ向かう世界 **A**

🕒 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 下線あについて、次の問いに答えなさい。

① このころの日本のできごととして最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア 元が2度にわたって日本へ襲来した。

イ 聖徳太子が小野妹子を隋へ派遣した。

ウ 東大寺に大仏がつくられた。

エ 藤原氏の摂関政治が行われた。

② ムハンマドが生まれたメッカは、現在、どの国に位置しているか。

年代	できごと
7世紀初め	あ <u>ムハンマドがイスラム教を開く。</u>
1096	キリスト教の聖地を取り戻すため、い <u>十字軍</u> の遠征が始まる。
14世紀	イタリアでう <u>ルネサンス</u> が始まる。
1498	え <u>バスコ・ダ・ガマがインドに到達する。</u>
1517	お <u>ルターが従来の教会のあり方を批判する。</u>
1519	(か) が世界一周に出発する。

[1]

[2]

(2) 下線いが失敗に終わった影響を述べた文として不適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア ローマ教皇の力が強まり、国王をしのぐほどになった。

イ 東西の貿易がさかんになった。

ウ 商工業の発達によって市民が力を持つようになった。

エ 北イタリアなどで都市が発達した。

[3]

(3) 下線うについて、次の問いに答えなさい。

① どの地域の古代文明を復興しようとしたか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

ア インドや中国 イ 日本や中国

ウ エジプトやトルコ エ ギリシャやローマ

[4]

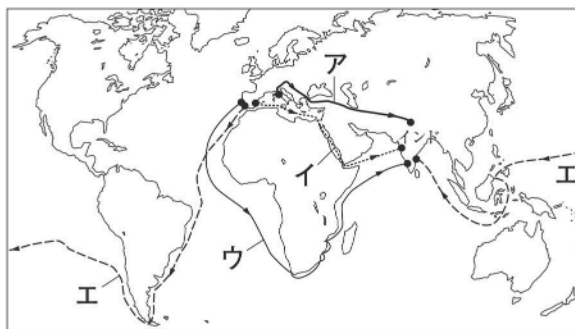
② ルネサンスでは、どのように考え表現しようとしたか。「キリスト教」という語句を用いて簡単に答えなさい。

[5]

次ページにつづく▶▶▶

- (4) 下線えのコースとして最も適当なものを右の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

[6]



- (5) 下線おについて、次の問いに答えなさい。

- ① このようにしてキリスト教の教会のあり方を正そうとした動きを何というか。漢字4字で答えなさい。

[7]

- ② ルターらによるキリスト教の新しい教えを支持する人々をプロテスタントというのに対して、従来のローマ教皇を最高指導者とする教会を何というか。

[8]

- ③ ルターについて述べた文として最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア キリスト教を立て直すためにイエズス会を結成した。
- イ 信仰のよりどころは聖書であるとして、聖書の翻訳に力を注いだ。
- ウ ローマを中心とするイタリアでキリスト教を正そうとする運動を続けた。
- エ 教会の資金不足を解消するため、免罪符の販売に力を入れた。

[9]

- (6) (か) にあてはまる人名を答えなさい。

[10]